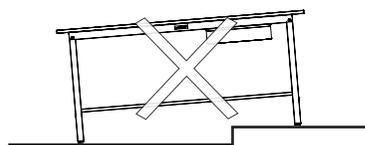


注意 …取り扱いを誤ると、軽傷を負うかまたは、物的損害が発生する可能性があります。

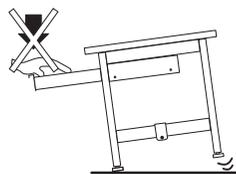
1. 商品の故障や作業者のけがにつながるおそれがありますので、以下の点にご注意ください。



引出し耐荷重は10kgです。
それ以上の物を入れることはお避けください。



床に傾斜や段差のある場所、不安定な場所では
使用しないでください。



引出しを押しえつけないでください。



テーブルを移動する際は、引出しが飛び出ないように
引出しを押しさえるか、テープで固定してください。

2. ボルトやネジが緩んだまま使用しないでください。

商品の破損・怪我の原因になります。

3. 溶接切れなどの異常を発見した時は直ちに使用を中止して、お買い上げの販売店にご相談ください。

そのまま使用されますと、商品の破損によりけがをすることがあります。

未永くご使用いただくために

1. この商品は屋内用です。屋外でのご使用や水濡れは、故障やさび・変色の原因となります。

2. 商品のお手入れについて

- 日常のお手入れは乾いた柔らかい布で乾拭きしてください。
- 汚れが著しい場合は、薄めた中性洗剤につけた布をかたく絞って拭いてください。
磨き粉・タワシ・ベンジン・シンナー・ガソリン・石油・酸類・化学雑巾などは塗装面をいためることがありますので、ご使用にならないでください。

品質表示

主な部品材質
キャビネット、ワイド引出し、取付金具、スライドレール・・・スチール

ⓧ 本商品は自主検査に合格しております

商品改良のため予告なく仕様を変更する場合があります。予めご了承ください。

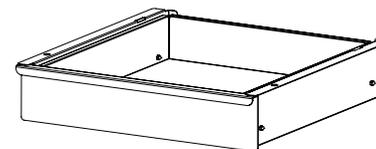
表示者

山金工業株式会社
お客様ご相談窓口 TEL:06-6974-8511
FAX:06-6972-7104
URL: <http://www.yamakin-kougyou.co.jp/>

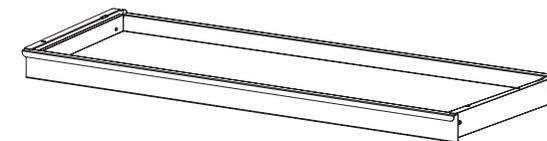
アフターサービスについて
ご不明な点や修理については、
お買い上げの販売店までご連絡ください。

取扱説明書

ワークテーブル150シリーズ用
キャビネット



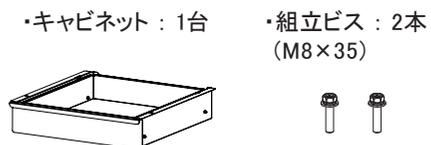
ワークテーブル150シリーズ用
ワイド引出し



この度はお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
この説明書は、本商品の取り付け方と使用上の注意事項が記載してあります。正しく安全にお使いいただくためにも、この説明書をよくお読みになり、内容をご理解した上でご使用くださいますようお願いいたします。

梱包内容

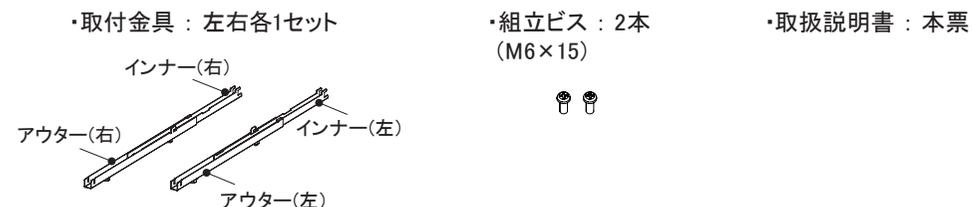
キャビネット (品番:UC1-W)



ワイド引出し (品番:UW0000-W)

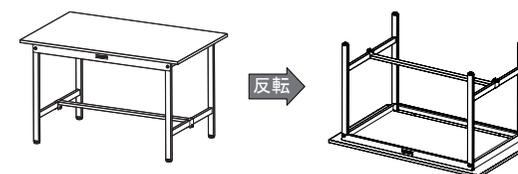


取付金具 (品番:UD-W)

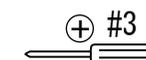


前準備

ワークテーブルを組み立てて、反転しておきます。

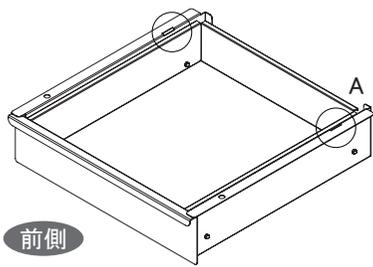


使用工具



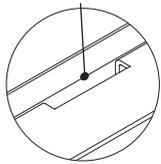
部品各部の名称

キャビネット(ワイド引出しも同様です)

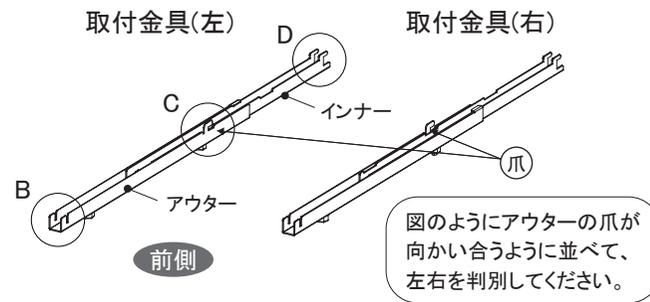


前側

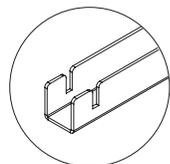
A: スリット穴



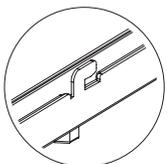
取付金具 (左右の形状が異なります)



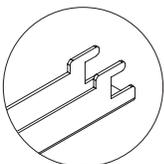
B: 前爪



C: 中爪



D: 後爪



取り付け手順 (キャビネットのイラストで示しています。ワイド引出しも取り付け手順は同様です。)

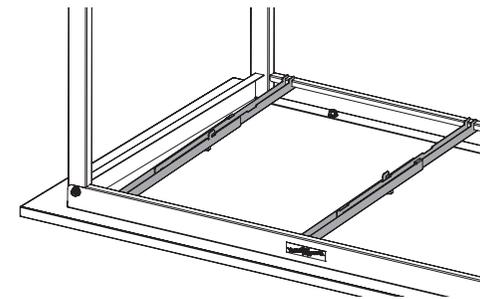
キャビネットはお好きな位置に取り付けができます。取り付け位置を決めてから取り付けを行ってください。(ワイド引出しの取り付け位置は固定です。)

1 アウターの中にインナーが入っている状態で、インナーの後爪を天枠に引っ掛けます。

2 アウターを手前側にスライドさせ、天枠に当たるまで伸ばし、アウターとインナーをビス留めします。

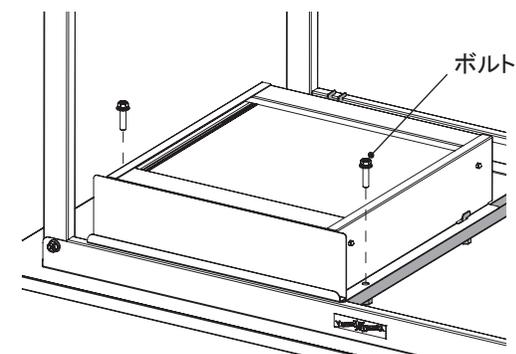
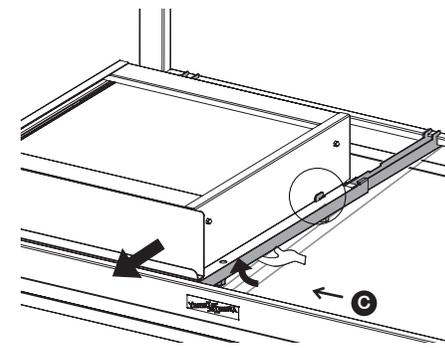
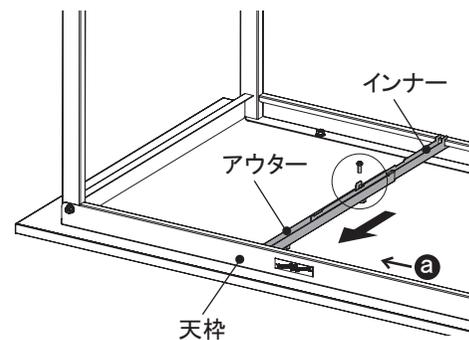
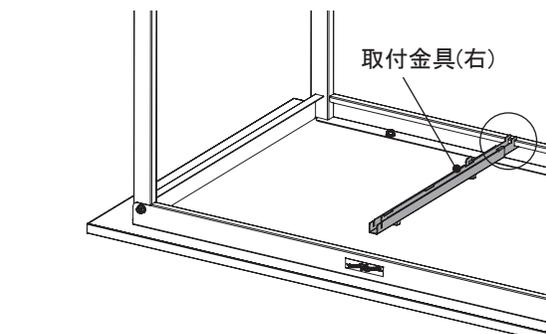
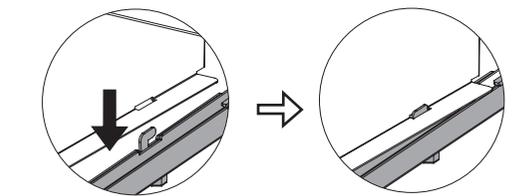
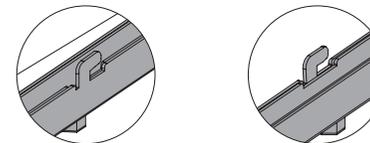
3 取付金具(左)も同様に組み立てて配置します。

4 キャビネットのスリット穴を取付金具の中爪に少し差し込みます。



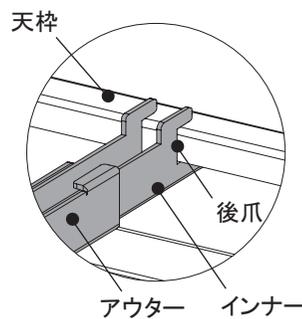
Point④

中爪が向い合うように配置されているかをご確認ください。



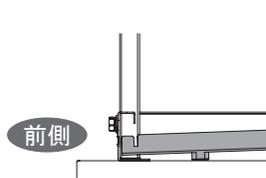
Point①

取付金具には上下左右の向きがあります。爪の向きをご確認ください。



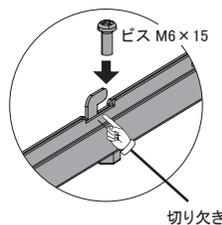
Point②

①から前爪を見ると下図のようになります。



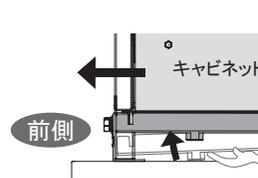
Point③

アウターとインナーの切り欠きの位置を合わせてビス留めします。



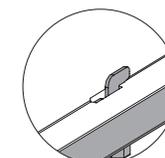
Point⑤

②から前爪を見ると下図のようになります。



Point⑥

キャビネットは中爪が下図のようになるまで前側に引っ張ってください。



完成



ワークテーブルを再度反転させる際、引出しが開かないようご注意ください。